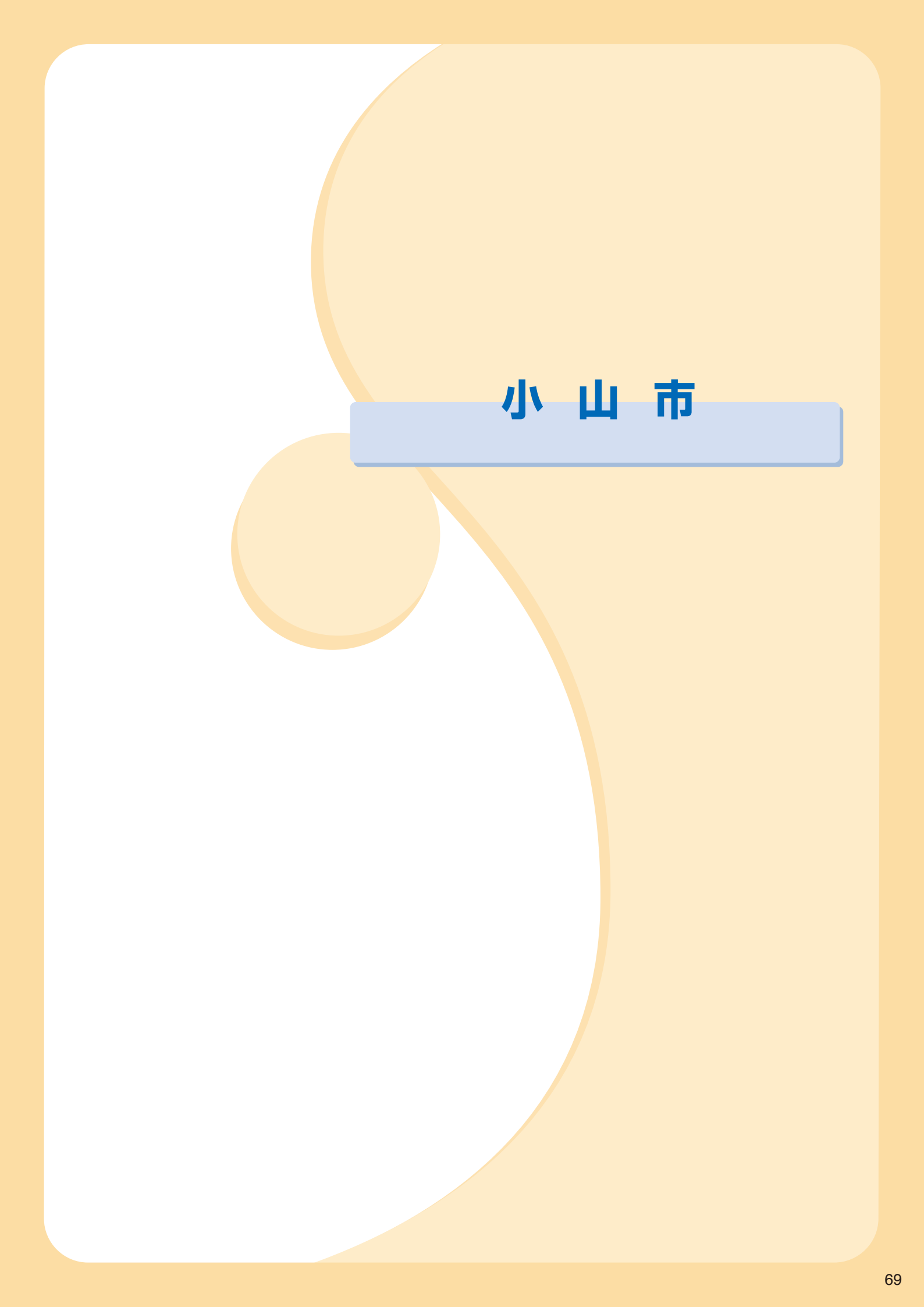


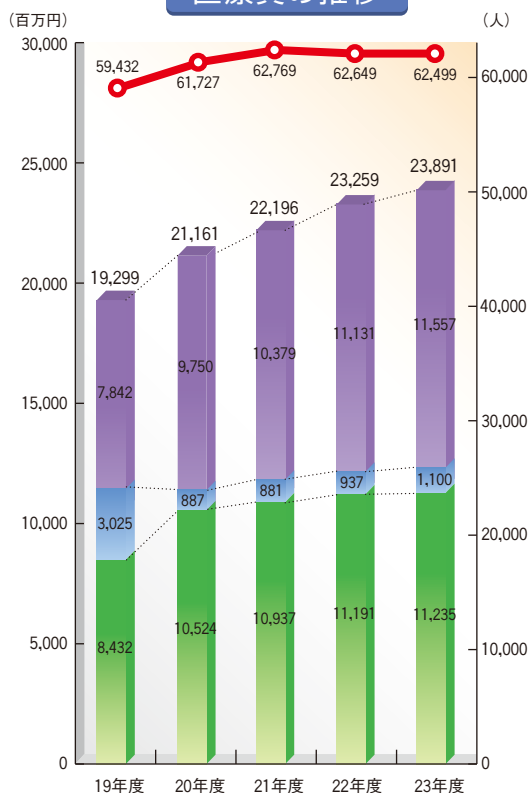
The background features a large, light blue circle on the left and a larger, light orange circle on the right, both with soft shadows. A horizontal light blue bar with rounded ends is positioned in the center-right. The text '小山市' is written in blue on this bar.

小 山 市

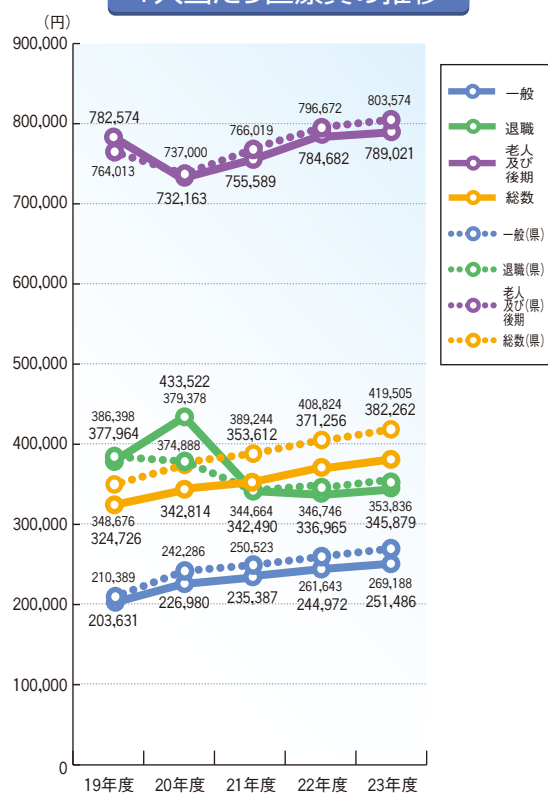
小山市



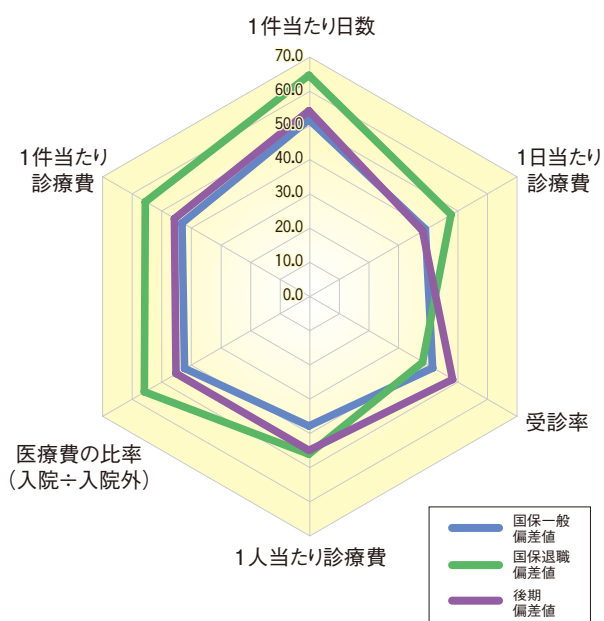
医療費の推移



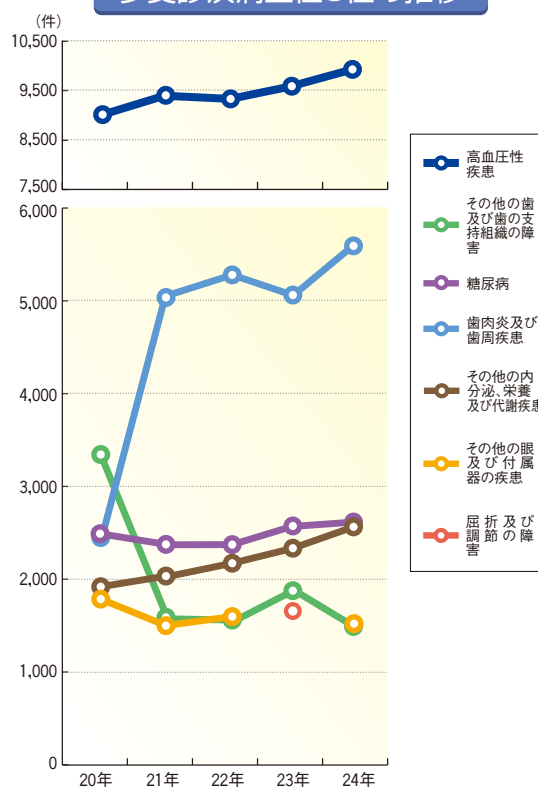
1人当たり医療費の推移



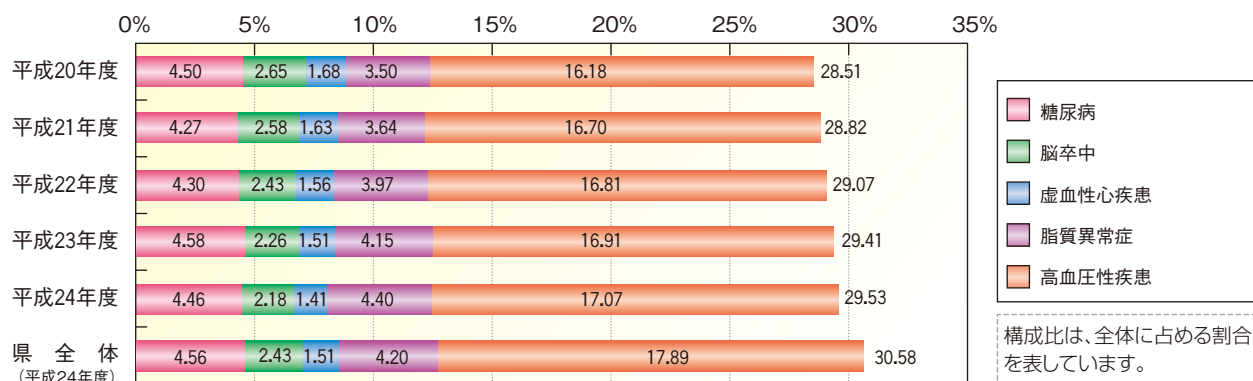
平成23年度 3要素と医療費諸費(県平均との比較)



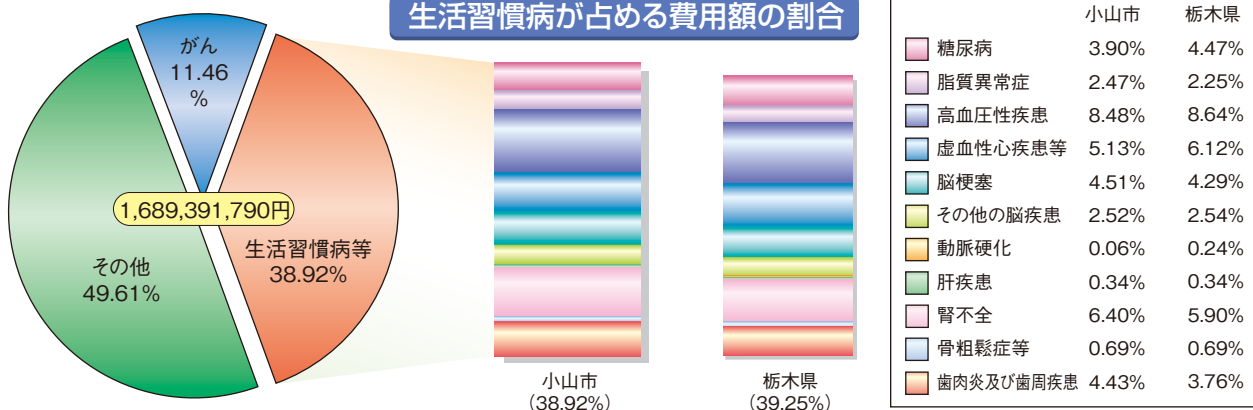
多受診疾病上位6位の推移



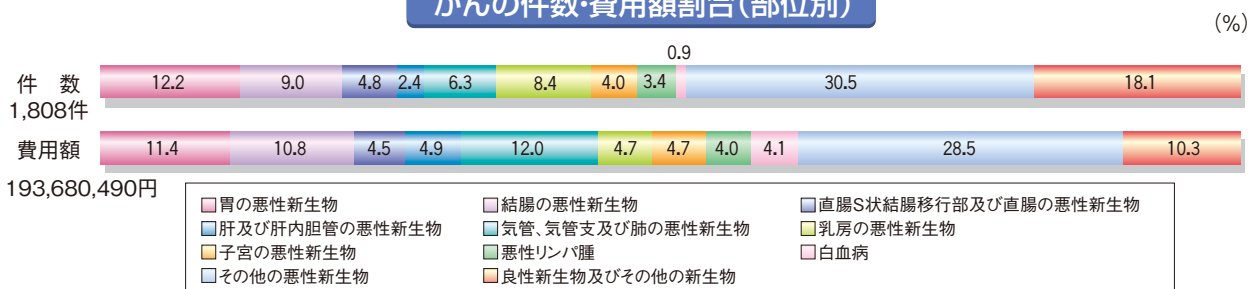
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



小山市の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成23年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般11,234,631千円(100.4%)、退職1,099,548千円(117.4%)、後期11,556,796千円(103.8%)で、全体では23,890,975千円(102.7%)と増加している。()は前年度との比較。

平成23年度平均被保険者数は62,499人で、内訳は一般44,673人、退職3,179人、後期14,647人である。前年度と比較すると全体99.8%とほぼ変化はない。

また、平成23年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は382,262円(11,006円増)、一般は251,486円(6,514円増)、退職は345,879円(8,914円増)、後期は789,021円(4,339円増)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、全ての法別の1件当たり日数、退職1件当たり診療費及び医療費の比率は高い偏差値となっているが、その他は平均を下回る偏差値となっている。

★疾病の状況

平成24年5月診療分において件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位その他の眼及び付属器の疾患、6位その他の歯及び歯の支持組織の障害で、中でも4位のその他の内分泌、栄養及び代謝疾患は費用額は年々増加しており、平成20年と比べ、件数で1.3倍、費用額で1.5倍になっている。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、5大生活習慣病が占める構成比は年々増加しており、高血圧症の増加が要因とみられる。

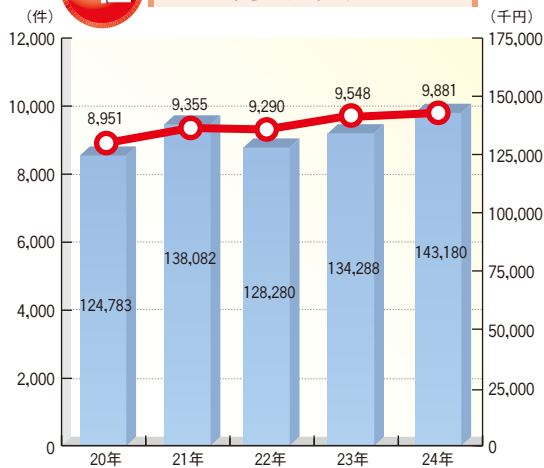
生活習慣病が占める費用額の割合では、平成24年5月診療分の総費用額が1,689,391,790円で、がんが11.46%、生活習慣病関連が38.92%を占めている(県全体 がん11.84%、生活習慣病関連39.25%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患8.48%、腎不全6.40%、虚血性心疾患等5.13%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合では、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では、胃の悪性新生物、費用額では、気管、気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6 の年次推移

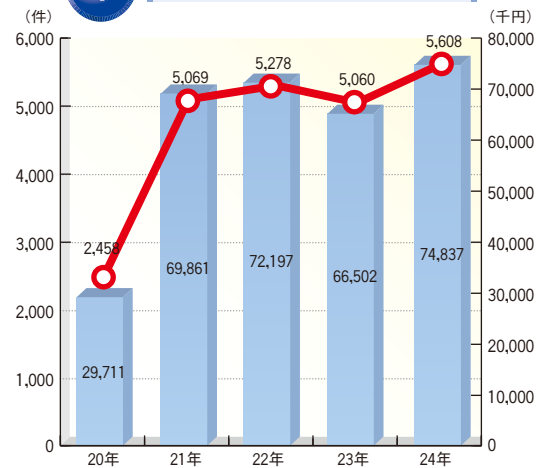
1位

高血圧性疾患



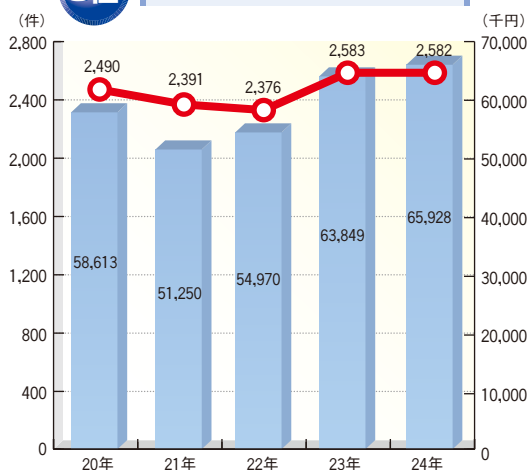
2位

歯肉炎及び歯周疾患



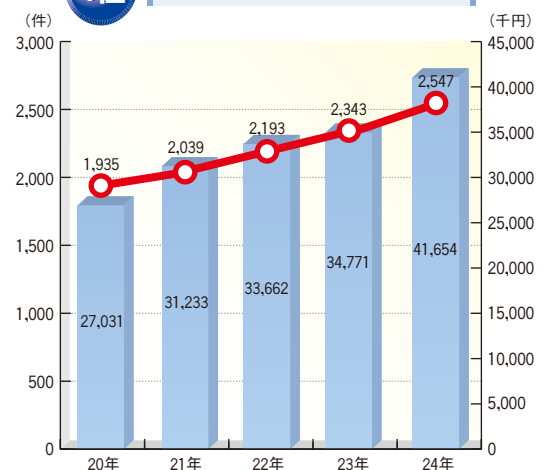
3位

糖尿病



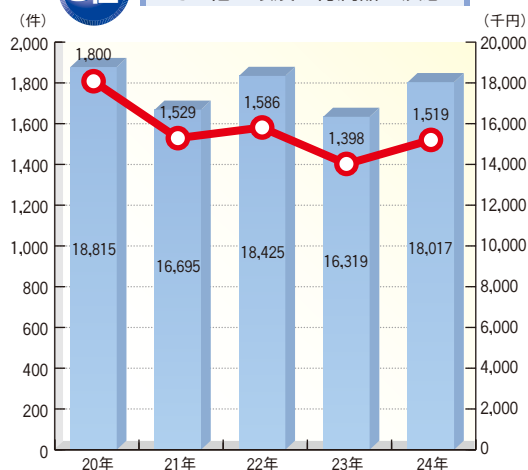
4位

その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



5位

その他の眼及び付属器の疾患



6位

その他の歯及び歯の支持組織の障害

